

## 平成 19 年度「有害金属対策基礎調査検討会」設置要綱

## (設置)

第1条 我が国として、国際的な観点からの有害金属対策をとりまとめるための基礎的な検討を行うため、平成 18 年度に引き続き、有害金属対策基礎調査検討会（以下「検討会」という。）を設置する。

## (所掌事務)

第2条 検討会は次に掲げる事項について検討を行う。

- (1)水銀等の有害金属の国内外におけるマテリアルフロー
- (2)我が国からの有害金属の排出状況の調査
- (3)水銀の地球規模循環に関する調査

## (組織)

第3条 検討会は、別表第1に掲げる委員および事務局で組織する。

- 2 検討会には、検討会委員の他、関係分野の専門家を加えた分科会を設置する。
- 3 事務局は、環境省環境保健部環境安全課、および、いであ株式会社からなる。

## (委員長)

第4条 検討会に委員の互選による委員長を1名置く。

## (会議)

第5条 検討会の会議（以下「会議」という）は、委員長が招集する。

- 2 会議は委員の過半数の出席がなければ、開催しない。

## (交通費及び謝金)

第6条 委員が検討会の職務を行うために旅行したときは、交通費を支給する。また、検討会に出席した委員に対して、別途定める謝金を支給する。

## 附 則

## (施行期日)

- 1 この要綱は平成 19 年 6 月 4 日から施行する。
- 2 この要綱は平成 20 年 3 月 31 日限り、その効力を失う。

別表第1 平成19年度「有害金属対策基礎調査検討会」委員名簿

氏名	所属・役職
伊藤 茂男	(財)電力中央研究所 エネルギー技術研究所燃料改質工学領域リーダー
貴田 晶子	国立環境研究所 循環型社会・廃棄物研究センター廃棄物試験評価研究室長
酒井 伸一	京都大学 環境保全センター教授
柴田 康行	国立環境研究所 化学環境研究領域長
鈴木 規之	国立環境研究所 環境リスク研究センター曝露評価研究室長
丸本 幸治	国立水俣病総合研究センター 国際・総合部 研究員
溝畑 朗	大阪府立大学 先端科学イノベーションセンター長・放射線研究センター長 教授
守富 寛	岐阜大学 大学院 工学研究科 環境エネルギーシステム専攻 教授

(敬称略、50音順)

## 平成 19 年度有害金属対策基礎調査検討会の設置

環境省環境安全課

## 1. 設置の趣旨

水銀、カドミウム、鉛等の有害金属類については、国際連合環境計画（UNEP）において、地球規模の汚染への懸念から、国際的対応について検討が開始された。水銀については、平成 16 年に「世界水銀アセスメント」がとりまとめられ、19 年 2 月の第 24 回 UNEP 管理理事会では、地球規模での対策の必要性が再確認されるとともに、条約制定の可能性も含め、対策強化の選択肢を検討するための作業グループの設置等の決議が採択された。21 年 2 月の第 25 回 UNEP 管理理事会までに、作業グループ会合を 2 回開催し、国際的対応についての結論をとりまとめることとされている。また、水銀以外の鉛・カドミウムについても、地球規模の汚染に関する報告書が第 24 回 UNEP 管理理事会に提出され、検討作業が続いている。

こうした状況において、我が国として、国際的な観点からの有害金属対策をとりまとめるための基礎的な検討を行うため、平成 18 年度に引き続き、有害金属対策基礎調査検討会を設置する。

## 2. 検討会の概要

名称：有害金属対策基礎調査検討会

検討事項：

- (1) 水銀等の有害金属の国内外におけるマテリアルフロー  
水銀等の貿易の状況の調査  
製品等に含まれる有害金属の状況に関する調査  
製品等における有害金属代替・削減技術に関する調査  
有害金属のマテリアルフロー図の作成
- (2) 我が国からの有害金属の排出状況の調査  
有害金属排出原単位の検討及び排出インベントリの作成  
有害金属排出削減のための「利用可能な最良技術」の検討
- (3) 水銀の地球規模循環に関する調査  
バックグラウンド地域における有害金属モニタリングの実施  
地球規模循環モデルの検討

分科会の設置：

検討会に、以下の2分科会を設置する。分科会には、検討会委員の他、業界関係者等、関係分野の専門家を招聘する。

マテリアルフロー分科会：マテリアルフロー、排出インベントリ及び対策技術の検討

モニタリング分科会：バックグラウンド地域におけるモニタリングの検討

運営：環境省の請負先検討会として開催。

検討会の議事は公開とする。ただし、分科会は非公開とする。

### 3. 検討スケジュール：

19年6月5日 モニタリング分科会

19年7月13日 マテリアルフロー分科会

19年10月5日 第1回検討会

水銀対策に係る今後の国際的な検討の予定

水銀のマテリアルフローについて

製品等に含まれる有害金属類等の含有量の測定について

大気中有害金属類等の実測について

(必要に応じ分科会を開催。)

20年3月 第2回検討会

平成19年度調査のとりまとめ

(20年度も検討会を設置)